

フライス盤・旋盤加工技術講座(下期) 受講生募集!

一関工業高等専門学校の実習工場を会場に、機械工学科教員と技術室技術職員を講師に、フライス盤と旋盤の加工技術講座を開催します。

この講座は切削加工の基礎理論とフライス盤と旋盤の基本操作技術を学びます。実技は基礎から丁寧に指導しますので初心者から、基本動作を見直したい中堅技術者・NC機技術者の再教育にも好評です。

本講座は大変好評につき下期も開催します。是非お申し込みください。



実習中の様子 (フライス盤)

研修日程

11月17日(土)、12月1日(土)、8日(土)、15日(土)

研修会場

一関工業高等専門学校 機械実習工場

講師

一関工業高等専門学校 教職員

募集人員

8名

受講料

3,800円 (※受講の際にご持参下さい)
(内、受講料3,000円 傷害保険料800円)

研修内容



実習中の様子 (旋盤)

※写真は本年度(上期)の講座の実習風景です。

日程	研修時間	種別	内容
1日目 (11月17日)	9:00~12:00	講義	切削加工概論、加工の基礎、安全
	13:00~16:00	実習	フライス盤の基礎、旋盤の基礎 (基礎学習および操作練習)
2日目 (12月1日)	9:00~16:00	実習	フライス盤の基礎実習 ・切削工具及び工作物の取り付け ・はめ合わせ部品の製作(平面加工・正面フライス、溝加工・エンドミル)
3日目 (12月8日)	9:00~16:00	実習	旋盤の基礎実習 ・切削工具及び工作物の取り付け ・外丸削り、端面削り、曲面削り、おねじ加工など
4日目 (12月15日)	9:00~16:00	実習	フライス盤の応用実習 ・エンドミル切削 (ハイスソリッド、超硬ソリッド、インサート) ・切削面粗さの比較と測定 ・NCフライス盤加工の紹介 旋盤の応用実習 ・四爪単動チャックの使い方、ボーリング・めねじ加工の紹介 ・ローレット加工の体験(アルミニウム・黄銅等)

※2日目と3日目は1日交替で、フライス盤と旋盤の講座を行います。

申込期限

平成30年11月9日(金)

※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、ファックスにて下記へお申し込みください。
当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

申込先・問合せ先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当:岩渕
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1
電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689
E-mail: seminar@sirc.or.jp URL <http://www.sirc.or.jp>

主催: 公益財団法人 岩手県南技術研究センター

共催: 独立行政法人 国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

(公財)岩手県南技術研究センター 行

FAX:0191-24-4689

(平成30年度一関市補助事業／一関市ものづくり人材育成事業)

フライス盤・旋盤加工技術講座 受講申込書(下期)

平成30年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

○受講に関する連絡等に使用します。 ○この情報は目的以外に使用することはありません。

○収集した情報を、データ処理などのため外部に委託することはありません。

○講習中は**安全第一**で指導しますが、**万一の怪我に備え、通院2,000円/日 入院3,000円/日の障害保険に加入して頂きます。**(講習日の自宅～講習会場～自宅までの事故が保障対象です)

氏名(ふりがな)		()	
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女
住所(自宅)		(必ずご記入ください。障害保険の申込のみに使用します)	
生年月日		(必ずご記入ください。障害保険の申込のみに使用します)	
所属企業			
所属部署・役職			
所在地			
電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス		<input type="checkbox"/> 県南技研の人材育成事業のお知らせメールが不要	
職務経験		機械加工に関する業務歴を教えてください。 (経験がある場合は、経験年数と業務の内容を教えてください) 経験 なし・あり 工作機械名() 経験年数 年 工作機械名() 経験年数 年 工作機械名() 経験年数 年	

※今回のフライス盤・旋盤加工技術講座で学びたいことがありましたらご記入ください。

この人材育成事業は、一関市ものづくり人材育成事業の補助金を活用し実施するものです。

※受講料(3,800円)は、受講日にご持参ください。

※普段ご使用の**作業帽・作業服・安全靴・保護メガネ**を持参してください(実習の際、着用します)。

**(公財)岩手県南技術研究センターは、地域企業の
「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。**